



シリーズ

私たちの町内会

「福寿野」町内会

地域の「困りごと」や「目標」、「できること」を話し合う町内会ワークショップを開催し、「町内会びじょん」を作成しました。

このシリーズでは、みなさんで作り上げた「町内会びじょん」を広く共有するとともに、町内会の魅力をお伝えします。



福寿野地蔵尊祭典

福寿野町内会びじょん

期間：2019年4月1日から2024年3月31日

○町内会の課題（困りごと）

行事の継続

スポーツ大会、盆踊り、ビアガーデンなどがなくなった

健康維持

高齢者増
スポーツ大会廃止

安心・安全

大雨災害の被害大
道路が暗くて不安

○地域の目標（こんな地域にしたい）

イベント・行事を残して、健康で元気に、つながりのある町内会にしたい

○私たちができること（活動）

全体が集まるイベントの検討

【検討の視点】

- ・農閑期の冬に1回だけ
- ・健康につながる内容
- ・誰でも参加できるように簡単な内容（世代間交流）
- ・みんなが参加しやすい日程で
- ・開催側の負担を減らす
- ・終わったら大反省会
- ・東根までボーリング遠征もあり？
- ・輪投げ、フローアーカリング、ペタンク など

健康維持・健康意識の向上

【取組例】

- ・理解促進のため役場から認知症サポーター養成講座をしてもらう
- ・検診の意識向上のためチラシを作って回覧（病気の早期発見！）
- ・子どものラジオ体操に大人も参加
- ・ゆるく参加できる「歩こう会」を作る
- 上記を参考に、できそうなことを検討

公民館を開放

【意図】

- ・誰でもふらっと集まれるように、開放日を作る
- ・エアコンがいたので、夏は子どもたちの宿題の場などにも利用できる
- ・子どもと大人の世代間交流にもつながる
- いつ開放するかなどを検討

町内会長さんに聞いた！

こんな町内会

福寿野地区は安政2年（1856年）、村山地方からの開拓者による地区です。町内会では、年1回の防災訓練や講師を呼んでの研修会を行なっています。研修会には、多くの女性のみなさんから参加していただいているほか、町内会役員にも女性が7名おり、行事などの検討も一緒にしています。また、昨年新たに健康会という65歳以上を対象にした会を作り、高齢者の楽しみを創造しています。

それから、福寿野開拓当時から守り神として、心のよりどころとなってきた地蔵様の地蔵堂を、地区や地区出身者のみなさんのご寄付により、50年ぶりに新築することができました。これからも一致団結して物事にあたり、成し遂げる地域性を活かし、安全・安心で楽しく住みやすい町内会となるように、みなで力を合わせて進んでいきたいと思っています。



福寿野町内会長
奥山 恵司 さん

～12月の主な行事予定～

- 2日 新入生保護者説明会（舟形中学校）
- 5日 ほほえみ保育園発表会
（ほほえみ保育園）
- 6日 冬季消防ポンプ性能検査
- 11日 明るいふながた年末地域安全運動
（中央公民館）【中止】
交通安全町民集会
（中央公民館）【中止】



この時期は、スポーツの秋、読書の秋、実りの秋など、「○○の秋」という表現をよく耳にします。
みなさん、今年はどうな秋でしたか。
（なお）

